

地方創生交付金対象事業等の実施結果について

No	① 交付対象事業の名称	② 事業概要	③ 2022年度の主な事業	2022年度の交付金額 (千円) (事業費の1/2)	④ 本事業における目標値(累計値)				⑤ 当初数値		⑥ 最新実績値の 年度目標値 (累計値)	⑦ 最新実績値(累計値)			⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 外部有識者からの 評価	
1	ウィズコロナ時代のニューノーマルな雇用促進パッケージプラン (地方創生推進交付金事業)	就職説明会、マッチング、面接などをオンラインと対面の複合型で実施することにより、雇用機会の創出を図り、定住を促進し、地域経済の担い手を育成する。 (開始年度:2021年度)	・地域密着型情報発信サイト「JOB播磨」の運営 ・会員登録機能、女性、シニアの就労支援ページの追加等の機能改修実施 ・インターンシップイベント「あっと！姫路」 ・年2回実施、対象は大学3年生。 ・企業向け支援セミナー、合同インターンシップ実施 ・オンラインジョブマッチング「ずっと姫路」実施 ・オンラインによる既卒者・転職者向け合同企業説明会実施	13,880	指標①	雇用パッケージプランによる就職内定者プラス起業者累計数	150	人	2025年度	0	2020年度	30	27	2022年度	〇地方創生に効果が あった	〇事業の継続	参加者等が伸び悩んでいた既卒者・転職者向け事業について、女性を対象とした就労支援事業を実施するなどオンラインと対面の複合型での事業内容を改善しながら実施し、今後もさらなる雇用機会の創出を図る。	〇総合戦略のKPI達成に有効であった
指標②	20～39歳の転出超過者数	300	人	2025年度	600	2020年度	500	947 ※R4.1～12	2022年度									
指標③	JOB播磨掲載企業数	1,000	社	2025年度	100	2020年度	600	321	2022年度									
指標④	AI面接導入企業数	27	社	2025年度	2	2020年度	12	5	2022年度									
2	東京の大学生と連携中枢都市の大学、高校生による都市のイメージアップと地場産品の販路拡大 (地方創生推進交付金事業)	ECサイトなどの商談会、国内外でのプロモーションなどを実施するとともに、観光客誘致、キャリア教育、起業家支援等も複合的に行之い、雇用や事業承継者を確保しつつUJIターンを促進する。 (開始年度:2021年度)	・産官学金で構成するコンソーシアム会議等の実施(会議3回、昭和女子大学生による姫路視察) ・国内外でのプロモーション及び商談会(国内:国際ホテルレストランショー2023、Foodex japan2023への出展等、国外:Food Japan2022(シンガポール)への出展等) ・地元ファンづくり(昭和女子大学生と連携した新商品の開発、日本酒テイस्टینگセミナー4回実施) ・メディア活用によるPR(るるぶ＆more、Fun Japanでの記事掲載による情報発信) ・各種ECサイト、企業との協業(越境ECセミナー3回実施、イオンモール堺鉄砲町での販促イベントの実施)	12,490	指標①	姫路の大学生の「姫路」、「播磨」の地場産品に係る認知度向上割合	56	%	2025年度	36	2020年度	45	36.4	2022年度	〇地方創生に効果が あった	〇事業の継続	アフターコロナの取組みとして、コロナ禍で培ったオンライン活用等の工夫を活かしつつ、リアルでのイベントや商談会などを積極的に実施し、各KPIの数値改善を目指す。	〇総合戦略のKPI達成に有効であった
指標②	プロモーション、商談会による契約成立件数	45	件	2025年度	0	2020年度	15	66	2022年度									
指標③	ECサイトへの新規参画者数	90	者	2025年度	0	2020年度	30	13	2022年度									
指標④	20代、30代の転出超過数	250	人	2025年度	600	2020年度	500	947 ※R4.1～12	2022年度									
3	スマート市民農園×STEM教育による地域に根付くアグリテックの担い手育成事業 (地方創生推進交付金事業)	農業用ロボットを活用し、次世代農業を担うICT人材を育成するとともに、省力化、高品質生産を実現し、新規就農者の確保や栽培技術力の継承等の実現を目指す。 (開始年度:2020年度)	・スマート市民農園サービスの構築に向け、環境モニタリング装置を設置し、実証を実施。 ・アグリテック甲子園2022を開催(出場チーム数:10チーム) ・農業版STEAM教育として遠隔農業による野菜の栽培の実証実験を実施(4組の親子が参加) ・未来の農業ロボットアイデアコンテストを実施(全国の小中学生から193作品の応募)	11,977	指標①	アグリテック甲子園参加校からの農業分野への就業者数	10	人	2024年度	0	2019年度	3	0	2022年度	〇地方創生に効果が あった	〇事業の継続	スマート市民農園サービスの実証においては、障害などで外出が困難な市民を対象に公募し、サービス対象者目線の改良を図るほか、姫路市スマートシティ共創パートナーとの協働によりオープンイノベーションを推進。デジタル技術を活用した新規就農者の確保や栽培技術力の継承等の実現を目指す。	〇総合戦略のKPI達成に有効であった
指標②	農業版STEM教室への参加学校数	20	校	2024年度	0	2019年度	6	6	2022年度									
指標③	スマート市民農園利用者数	20	人	2024年度	0	2019年度	8	3	2022年度									
4	多自然地域における新たなワークスペースプロジェクト (兵庫県との共同事業) (地方創生推進交付金事業)	起業プラザひょうご姫路の開設及び運営。 (開始年度:2020年度)	・起業プラザひょうご姫路での創業支援(起業家支援の地域拠点「起業プラザひょうご姫路」を兵庫県と共同で運営)	3,536	指標①	起業プラザひょうご姫路の会員数(累計)	75	人	2022年度	14	2020年度	75	118	2022年度	〇地方創生に相当程度効果があった	〇事業の継続	会員数の伸びを維持しつつ、今後もさらにPRを行い、姫路・播磨の起業家の拠点として育てていく。	〇総合戦略のKPI達成に有効であった
5	こころとからだと農業を元気にする「ハーブの里山プロジェクト」 (地方創生推進交付金事業)	ハーバルヘルスツーリズムの推進と、新規就農者育成支援型市民農園の整備により、特産物の6次産業化及び担い手育成を図るとともに、賑わいを生む滞在型観光拠点を創出する。 (開始年度:2019年度)	・姫路のハーバルワーケーションをブラッシュアップするため、企業等へのWebアンケートやヒアリング、モニターツアーを実施。モニターツアーで得たエビデンスを紹介するセミナーを開催し、PR。 ・カモミール収穫ロボットの開発と、プロトタイプの展示等によるPRを実施。 ・新規就農者育成支援型市民農園の管理運営	12,185	指標①	山之内地区での交流人口	50,000	人	2023年度	10,000	2018年度	35,000	25,000	2022年度	〇地方創生に効果が あった	〇事業の継続	姫路のハーバルワーケーションを全国にPRすべく、モニターツアーや展示会への出展を行い、姫路市北部地域の交流人口の拡大を図るとともに、新規就農者の育成にも努める。	〇総合戦略のKPI達成に有効であった
					指標②	山之内地区でのハーブの耕作面積	7	ha	2023年度	3	2018年度	5.5	5.5	2022年度				
					指標③	農園からの新規就農者数	30	人	2023年度	0	2018年度	18	3	2022年度				

No	①	②		③	④				⑤		⑥	⑦			⑧		⑨	
	交付対象事業の名称	事業概要	2022年度の主な事業	2022年度の交付金額 (千円) (事業費の1/2)	本事業における目標値(累計値)				当初数値		最新実績値の 年度目標値 (累計値)	最新実績値(累計値)			実績値を踏まえた事業の今後について		外部有識者からの 評価	
6	「SDGs×グリーン」グローバル人材 育成事業 (地方創生推進交付金事業)	「姫路市SDGs未来都市計 画」に基づき、「グリーン」の 観点を取り入れ、グローカ ル人材を育成する。 (開始年度:2022年度)	・「SDGs×グリーン」をテーマに、高 校生を中心に若者がアイデアを出し 合う「ひめじ創生SDGsカフェ」を開 催。参加者53人。 ・SDGsに資する取組を発表・顕彰す る「ひめじ創生SDGsアワード」を開 催。市内高校を中心に7団体が参加 し、古民家再生や地元名産品の活 用、気候変動への取り組み等を発 表。 ・市のSDGsの取り組みを、特に若者 に知ってもらい、SDGsを身近に感じ てもらうための15秒動画、15分動画 を作成。今後、SNSやサイネージで 配信し、普及啓発のツールとして活 用。	9,372	指標①	15歳から29歳まで の転出超過数	77	人	2026年度	577	2021年度	477	35	2022年度	〇地方創生 に相当程度 効果があつ た	〇事業の 継続	新たに、グローバル 人材育成プログラム を開発し、高校生を 中心に若者への受講 を促すことで、より一 層グローバル人材育 成とSDGs普及啓発 に努める。	〇総合戦略の KPI達成に有 効であった
					指標②	従業者数	248,500	人	2026年度	244,970	2016年度	248,500	252,722 (速報値)	2021年度				
					指標③	「姫路市SDGs宣言」 参加事業所数	220	社	2026年度	40	2021年度	90	297	2022年度				
7	姫路城世界遺産登録30周年記念 イベントを中心とした滞在型観光の 推進 (地方創生推進交付金事業)	姫路城が日本初の世界遺 産として登録されてから30 周年を迎えるため、登録30 周年記念期間に姫路城の 本質的価値や魅力を高める 取り組みを推進する。 (開始年度:2022年度)	・世界遺産登録30周年プレイベントと して、ライトアップイベント「姫路城 Castle History 鏡花水月」を開催。 来場者約5万人 ・俳優や「創作あーちすと」として活 躍する「のん」さんをキャスティング し、姫路の観光PR用の電子雑誌、動 画、ホームページを制作。YouTube 動画(180秒版) 3.3万回再生(5/10 現在) ・千姫フォーラムと「姫路ゆかりの千 姫」をテーマとしたトークセッション や、大河ドラマでの千姫衣装などを 展示する千姫展を主体とした「姫路 ゆかりの千姫フェスタ」を開催。来場 者約1,800人	40,298	指標①	延べ宿泊者数	1,258,893	人	2024年度	958,893	2020年度	1,058,893	993,671	2021年度	〇地方創生 に効果が あつた	〇事業の 継続	2023年度が姫路城世 界遺産登録30周年に 当たるため、平成中 村座姫路城公演や特 別版お城EXPOなど、 様々な記念イベントを 実施し、インバウンド の回復や大阪・関西 万博を見据え、本市 の魅力を一層PRす ることで、本市への誘 客を進める。	〇総合戦略の KPI達成に有 効であった
					指標②	姫路市内の総入込 客数	6,254,000	人	2024年度	3,254,000	2020年度	4,254,000	4,209,000	2021年度				
					指標③	ホームページビュー	1,104,904	件	2024年度	804,904	2020年度	904,904	1,020,355	2021年度				

選択肢	〇地方創生に非常に効果的であった 〇地方創生に相当程度効果があつた 〇地方創生に効果があつた 〇地方創生に効果がなかった	〇追加等更に発展させる 〇事業内容の見直し(改善) 〇事業の継続 〇事業の中止 〇予定通り事業終了	〇総合戦略のKPI達成に有効であった 〇総合戦略のKPI達成に有効とは言えない
-----	---	---	--

地方創生交付金対象事業等の実施結果について

No	①	②		③	④				⑤		⑥	⑦			⑧	
	交付対象事業の名称	事業概要	2022年度の主な事業	2022年度の交付金額 (千円) (事業費の1/2)	本事業における目標値				当初数値		最新実績値の 年度目標値	最新実績値			外部有識者からの 評価	
8	第2期ひめじ創生戦略 推進計画 (企業版ふるさと納税事業)	市外企業からの寄附金を活用し、地方創生を図る(寄附者には寄附控除の増額がある)。	・企業版ふるさと納税の活用 令和4年度実績:8社約2,727万円	-	指標①	市民活動・ボランティアサポートセンターでの登録団体数	400	団体	2024年度	388	2019年度	-	350	2022年度	○目標達成に向け順調に推移	○目標達成に向け順調に推移
					指標②	合計特殊出生率	1.50以上		2024年度	1.50	2018年度	-	1.46	2020年度		
					指標③	青少年センター利用者数	28,000	人	2024年度	28,476	2019年度	-	21,465	2022年度		
					指標④	1人1日当たりの家庭系ごみ排出量	472.0	g	2024年度	508.7	2019年度	-	492.4	2022年度		
					指標⑤	市内従業者数	248,500	人	2024年度	244,970	2016年度	-	252,722 (速報値)	2021年度		
					指標⑥	総入込客数	9,277	千人	2024年度	9,277	2019年度	-	4,209	2021年度		
					指標⑦	1日当たりの公共交通機関の乗車人員	170,000	人	2024年度	170,000	2019年度	-	135,446	2021年度		
					指標⑧	地域防災貢献事業所の登録数	1,080	事業所	2024年度	980	2019年度	-	1,004	2022年度		
					指標⑨	東京圏・大阪府への転出超過数	694	人	2024年度	994	2019年度	-	1,031	2022年度		

選択肢	○目標以上を達成 ○概ね目標を達成 ○目標達成に向け 順調に推移 ○やや目標達成困難 ○目標達成困難	○目標以上を達成 ○概ね目標を達成 ○目標達成に向け 順調に推移 ○やや目標達成困難 ○目標達成困難